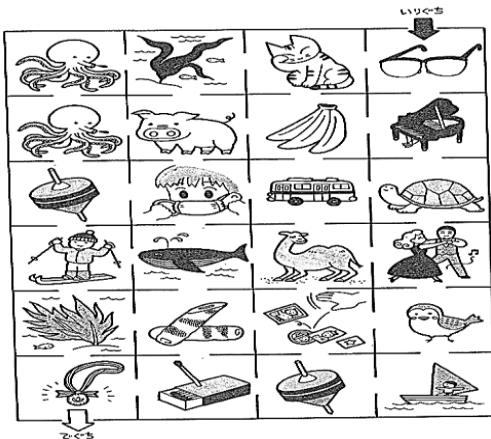
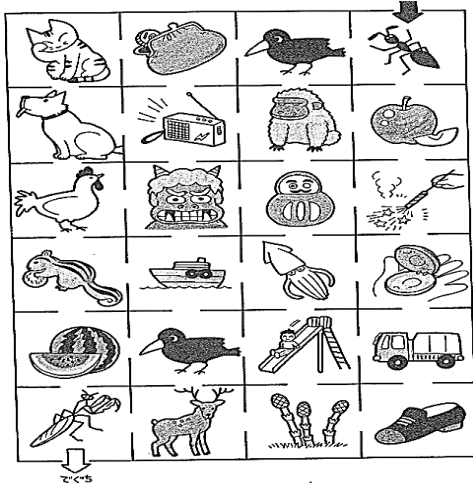


1ねんせい ぷりんとかくしゅうの ぽいんと 25

こくごの がくしゅう 「しりとり めいろ」の ひんと



たこ こんぶ ねこ めがね
 たこ ぶた ばなな ぴあの
 こま ますく ばす かめ
 すきい くじら らくだ だんす
 わかめ ちくわ めんこ すずめ
 めだる まっち こま よっと



ねこ さいふ からす あり
 いぬ らじお ごりら りんご
 にわとり おに だるま はなび
 りす ふね いか かすたねっと
 すいか からす すべりだい とらつく
 かまきり しか つくし くつ

さんすうの がくしゅう いくつと いくつ「10」

○ 10は いくつと いくつ



「10は〇と〇」いえるかな？

1と0、2と0、3と0、4と0、5と0
 6と0、7と0、8と0、9と0

おうちのかたへ

「いくつと いくつ」は、算数の学習の要となります。特に、「10」をいくつといくつで分解したり、2つの数を合わせて「10」にしたいするのは、足し算や引き算、繰り上がりや繰り下がり計算の下地となります。それは、時間をかけて継続的に取り組むことで身に付きます。

座学で学習する時間も大切ですが、お子さんが、意欲的に算数の学習に取り組めるように、日常生活の中で、お手伝いや遊びを通して「10」という数字・数詞・数量にふれさせながら、「10は、いくつといくつ？」を練習してください。（9のときに紹介した遊びも続けていただければと思います。）

数字: 10

数詞: 10個、10人、10枚、10本、10台など

数量: ○○○○○○○○○○○

なぞなぞ8(◇): れいぞうこの なかに いる どうぶつは なあに？

こたえ()